別紙第１号様式

共　同　研　究　申　込　書

　年　月　日

和　歌　山　大　学　長

住　　所

名　　称

代表者名

下記のとおり共同研究を申し込みます。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　研究題目 |  | (該当研究分野を選択)□ライフサイエンス□情報通信 □環境 □ナノテクノロジー・材料 □エネルギー □製造技術 □社会基盤 □フロンティア□人文・社会□自然科学一般□その他 |
| ２　研究目的 |  |
| ３　研究内容 |  |
| ４　研究期間 |  |
| ５　研究実施場所 |  |
| ６　研究に要する経費の負担額（消費税を含む） | 直接経費（※1） | 　　　　　　　　　　　　　円 |
| 　　　（うち、担当教員等の関与時間に基づく　　　　人件費相当額）（※2） | 　　　　（　　　　　　　　　円） |
| 間接経費（※3） | 　　　　　　　　　　　　　円 |
| 研究員料（民間等共同研究員を派遣する場合） | 　　　　　　　　　　　　　円 |
| 合 計 | 　　　　　　　　　　　　　円 |
| ７　申込をする機関等の研究者（所属・職・氏名） |  | 役割分担： |
| 使用設備： |
| ８　共同研究を希望する和歌山大学の研究者　（所属・職・氏名）（研究代表者には※印を付すこと） |  | 役割分担： |
| 使用設備： |
| ９　申込をする機関等の事務担当者 | 住所：〒担当者氏名：所属・電話番号：E-mail： |
| １０　和歌山大学HP等　　　への情報公開 | 　　当該共同研究の下記☑欄の項目について、和歌山大学ＨP等への情報の　公開を希望します。（※4）　　□研究題目、研究期間、研究担当者名、代表者or分担者の別　　□企業・機関等名　□研究目的・内容　□研究実績等 |
| １１　その他 |  |

（※1）直接経費は、謝金、旅費、人件費（研究担当教員等以外）、設備費及び消耗品費等の研究に直接かかる経費及び研究担当教員等の人件費相当額のことをいう。

（※2）研究担当教員等の人件費相当額は共同研究に関与する時間を参考として算出するものとし、各時間単価は別途定める。

（※3）間接経費の額は直接経費の額の30%に相当する額を標準とする。ただし、直接経費の総額が10万円に満たない場合は3万円、1千万円を超える場合は300万円とする。

（※4）希望の有無によらず、国及び資金配分機関が行う競争的研究費の公募において、当該共同研究に関する情報（相手先名、制度名、研究題目、研究期間、契約額）を応募情報の一部として提出する場合がある。提出された情報は、守秘義務を負った者のみにより共有され、公にならない。

別紙第１号様式

　　共　同　研　究　申　込　書　（記入例）

　年　月　日

和　歌　山　大　学　長

申し込みに関して権限を有する方であれば、代表権限者である必要はありません。

（例：○○センター長、○○部 部長　など）

押印は不要ですので、電子データでご提出ください。

住　　所　○○県○○市○○番地

名　　称　○○○○株式会社

代表者名　代表取締役　○○　○○

下記のとおり共同研究を申し込みます。

記

✓

分担して研究を行う場合、両方を記入してください。

主に使う特殊機器等設備備品をご記入ください。特に記載する備品がない場合は「PC」等、通常使用すると思われる物を記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　研究題目 | ○○○○○に関する○○○○○の研究 | (該当研究分野を選択)□ライフサイエンス□情報通信 □環境 □ナノテクノロジー・材料 □エネルギー □製造技術 □社会基盤 □フロンティア□人文・社会□自然科学一般□その他 |
| ２　研究目的 | ○○○○○の開発を目的とする。 |
| ３　研究内容 | ○○○○○を実施し、○○○○○を検証する。 |
| ４　研究期間 | 研究経費納付後　　～　　○○年○○月○○日 |
| ５　研究実施場所 | 和歌山大学○○○学部　及び　○○○○株式会社 |
| ６　研究に要する経費の負担額（消費税を含む） | 直接経費（※1） | 　　　　　　　　 　○○○ 円 |
| 　　　（うち、担当教員等の関与時間に基づく　　　　人件費相当額）（※2） | 　　　　　（　　　　○○○ 円） |
| 間接経費（※3） | 　　　　　　　 　　○○○ 円 |
| 研究員料（民間等共同研究員を派遣する場合） | 　　　　　　　 　○○○ 円 |
| 合 計 | 　　　　　　　 　　○○○ 円 |
| ７　申込をする機関等の研究者（所属・職・氏名） | ○○開発部　研究員　○○　○○ | 役割分担：○○の検証 |
| 使用設備：○○分析装置 |
| ８　共同研究を希望する和歌山大学の研究者　（所属・職・氏名）（研究代表者には※印を付すこと） | ※○○学部　教授　　○○　○○　○○学部　准教授　○○　○○ | 役割分担：○○の測定 |
| 使用設備：○○測定装置 |
| ９　申込をする機関等の事務担当者 | 住所：〒○○○－○○○○　○○県○○市○○番地担当者氏名：　○○○　○○○所属・電話番号：○○○部　（○○○）○○○－○○○○E-mail：〇〇〇〇〇＠〇〇〇〇.co.jp |
| １０　和歌山大学HP等　　　への情報公開 | 　　当該共同研究の下記☑欄の項目について、和歌山大学ＨP等への情報の　公開を希望します。（※4）✓　　□研究題目、研究期間、研究担当者名、代表者or分担者の別✓　　□企業・機関等名　□研究目的・内容　□研究実績等 |
| １１　その他 | 分担して研究を行う。 |

**共同研究実施までの流れ（和歌山大学の場合）**

1．申込書の受付

研究・社会連携課 研究協力係（kenkyo@ml.wakayama-u.ac.jp）に提出していただきます。その際、共同研究契約書（案）をお渡ししますので、内容の確認をお願い致します。

（契約内容の変更の必要がある場合は、当係と協議願います。）

※複数年にわたって研究することも可能です。

※秘密保持契約を締結することも可能です。

2．受入れの決定

　　受入れる部局の審査を経て、学長が受入れ決定します。受入れを決定したら、「受入決定通知書」を発行します。

3．契約の締結

　　受入れ決定の通知を受け、契約内容決定後、契約書（2部）に押印していただきます。

両者の押印が揃い次第、入金予定日をお伺いし、共同研究を締結します。

4．必要経費の納入

　　契約を締結したあと、契約書（1部）と振込依頼書（請求書）を発送しますので、研究に要する経費を最寄りの金融機関で納入下さい。

※請求書の納入期限にご注意下さい。通常、請求書発行日より３０日以内となっております。

5．共同研究の開始

　　必要経費が納入され次第、共同研究が開始されます。申込み受付から最短でも1ヶ月程度かかるものとお考えください。

6．税法上の優遇措置

　　共同研究を実施した場合の税法上の優遇措置として「試験研究費の総額に係る税額控除制度」等の研究開発促進税制が設けられております。詳しくは、税務署等へご確認ください。

○間接経費について

　　当該研究遂行に関連し、直接経費以外に必要となる管理的経費です。令和5年4月1日以降の

　新規契約締結分より、直接経費の30％相当額を標準とさせていただきます。どうぞご理解・ご協力をお願いいたします。

○経費の執行について

　　経費の使途について、制限がある場合は研究開始前にお申し出ください。執行に関する要綱要領・手引等がございましたらご提出をお願いいたします。また、経費の執行期限に関し、通常、本学では債務計上日の翌月に支払を行いますので、支払が研究期間終了後となる場合がございます。上記と異なる取り扱いを希望される場合は、ご相談ください。

○研究期間終了後の経理報告について

　　本学から提出が必要な経理報告書等がございましたら、様式の有無とともにご連絡ください。特に、会計証拠書類（証憑）の提出を必要とする場合は、必ず研究開始前にお申し出いただきますようお願い申し上げます。

【お問合せ先】

和歌山大学 研究・社会連携課 研究協力係

（北4号館 1階）

住所：〒640-8510 和歌山市栄谷９３０番地

電話：073-457-7586,7576 ＦＡＸ：073-457-7550

E-mail: kenkyo@ml.wakayama-u.ac.jp